

丸の内朝大学 地元からの逆プレゼン 庄屋を核としたヨバレを企画

東京で出勤前の会社員を対象に開かれた丸の内朝大学の「地域プロデューサークラス・能登編」の仕上げとなる地元による逆プレゼンテーションは10月11日、輪島市内で開かれ、「能登の里山里海チーム」が庄屋を核とした「ヨバレ」プログラムを発表しました。

同チームの山崎昭宏さんは、天領庄屋「中谷家」で朝大学受講生に対する4回のイベントを実施した後、実際に黒川地区の祭礼に迎えることを提案しました。



受講生の提案を受け、逆プレゼンテーションを行う山崎さん

柳田大祭 金沢星稜大が応援 女子学生もキリコの担ぎ手に

金沢星稜大の女子学生が9月16日、女性はキリコに触れない風習が残る「柳田大祭」で初めてキリコを担ぎ、氏子と共に豊作に感謝しました。

金沢星稜大による柳田大祭の応援は5年前に開始。昨年も女子学生は参加したものの、キリコは担がず各家庭で祭り料理づくりを手伝いました。今年は曾我ゼミなど58人が参加。大学の意気に応え金分地区が風習を見直し、女子学生17人がキリコを担ぎました。



初めての女子学生参加で柳田大祭は華やいだ

国道249号線を通行する車両にも呼びかけた



地域安全運動 普段の心がけで犯罪防止

行延にあるJA内浦町農産物直売所「おくのといち」で10月19日、防犯キャンペーンが行われました。

全国地域安全運動に合わせて行われたもので、松波・不動寺・高倉・白丸・小木地区の防犯委員10人と珠洲署員が参加しました。

店舗前に集合した防犯委員らは、来店1者にエコバッグやチラシを配布し、振り込め詐欺の防止や鍵掛けの徹底を呼びかけました。

中村学長補佐から認定証書を受け取る受講生の鳥越彰史さん(右)



ふるさと未来塾 認定証書授与式 バイオマスの有効活用を学ぶ

ふるさと未来塾第1期生への認定証書授与式は9月28日、国民宿舎能登うしつ荘で行われ、受講生6人が中村浩二金大学長補佐から認定証書を受け取りました。

式では持木町長が式辞を述べ、塾生を代表して団体職員の水上猛之さん(珠洲市)が「1年間学んだことをふるさとへの未来に役立てたい」と抱負を述べました。

式に先立ち、塾生が、炭化農業や海藻を使った堆肥作りなどの取り組みを発表しています。

神和住純杯エンジョイテニスフェスティバル テニスを愛し、楽しんで上達

10月19日、元プロテニスプレーヤーの神和住純さんを招き「神和住純杯エンジョイテニスフェスティバル'13」が開催されました。藤波の能都健民テニスコートで行われた開会式で神和住さんは参加者約80人に対し「上達のためには、テニスを愛することが大切」とあいさつし、激励しました。神和住さんは父親が宇出津出身である縁で、毎年このフェスティバルに参加しています。

開会式終了後、神和住さんから町に対して能登町ふるさと応援寄附がありました。スポーツ振興を目的に行われたもので、今年で5回を数えます。神和住さんは「和気あいあいとテニスを行えるよう、役立ててください」と話し、持木町長に寄付を手渡しました。



◀ジュニアの指導にあたる神和住さん

▼ふるさと応援寄附は5年連続



秋の礎会まつり 節目の年を彩るイベント

特定非営利活動法人「礎会」は9月28日、「礎会まつり」を自立支援センターみずほで開催しました。鵜川公民館で活動する「鵜川・勘実穂会」が踊りを披露したほか「オカリナグループのとの風」が地区住民や利用者などの観客約100人を魅了しました。

今年はグループホーム創設から10周年の節目にあたり、ボランティア団体1団体と2個人に対して感謝状が贈呈されました。



会場には多くの人が詰めかけた

酒造りの決意を新たにする組合員



能登杜氏組合 松尾神社例大祭 酒造りの決意新たに

能登杜氏組合能登町支部の組合員約30人は11日、松波神社で今年の酒造りの成功を祈願しました。酒造関係者の信仰を集める松尾神社の例大祭で、本格的な酒造りを控えた毎年この時期に行われています。

組合員や酒蔵の代表者などが順に玉ぐしをささげ、作業の安全と良質な酒造りを願いました。引き続き、金沢国税局の講師による講習会も開かれ、酒造りへの決意を新たにしました。

国名勝「旧松波城庭園」 保存管理計画を答申

名勝旧松波城庭園保存管理計画策定委員会（委員長・尼崎博正京都造形芸術大学教授）は9月24日、国名勝である旧松波城庭園を適切に保存し、管理していくための基本方針や整備方針などを定めた「名勝旧松波城庭園保存管理計画」を町に答申しました。

庭園文化の伝播表す 貴重な文化財

松波城跡は、日本海に注ぐ松波川左岸の丘陵部を利用して築造された城です。中世における能登守護職の畠山氏の一族でもあった松波氏の居城であり、天正5年(1577)の上杉謙信による能登侵攻によって落城されたとされます。

松波城内に所在する旧松波城庭園は、昭和37年に公園整備中に枯山水庭園が発見されて以来、昭和55年度及び平成18～22年度の調査によって、15世紀後半から16世紀(室町時代後期から戦国期)に造営された地域性をもつ庭園で、能登地域への庭園文化の伝播を表すものとして、庭園史上、大変高い価値があることがわかりました。こうした成果から、平成25年1月24日に国の名勝指定を受けました。

名勝の保存・活用に向け 保存管理計画策定委員会立ち上げ

名勝指定を受け、町では貴重な名勝庭園について、保存管理や活用の方針を定めるため、平成24年7月1日に学識経験者、地元有識者などから構成される名勝旧松波城庭園保存管理計画策定委員会を設置し、平成24年8月9日の第1回委員会から、平成25年5月14日まで全4回の委員会を開催し、計画策定に向けた審議を行ってきました。



【委員による現地確認】保存に向けて、日射や気温、雨量など、長期の環境調査が実施された。

平成25年3月2日には、第3回委員会開催に合わせて、名勝庭園の価値と保存管理の必要性について理解を深めることを目的として、地域住民を対象としたシンポジウムを開催しました。

9月24日の答申式では、尼崎委員長が持木町長に答申書を手渡し、持木町長は「本計画を能登町の誇りである庭園の価値を高める指針として、名勝庭園や松波城跡について整備事業を進めたい」とお礼を述べました。

基本計画を策定し、 松波城跡とともに一体的整備

答申後、保存・整備活用の内容を検討する「名勝旧松波城庭園基本計画策定委員会」の初会合が開かれ、保存管理計画策定委員会に引き続き、委員長に尼崎博正教授、副委員長に東四柳史明教授（金沢学院大学）が就きました。基本計画については、今後、審議を重ね、平成26年度に策定する予定です。

松波城跡についても、平成26～27年度に範囲内容等を確認するための発掘調査を実施し、調査成果を踏まえ、名勝庭園と一体的な整備を行っていく予定です。



会場は多くの町民で満員に



地域づくり さらに前進

「地域づくり表彰」を受賞した高市範幸さんと「ふるさとの匠」に認定された五田孝一さんが、持木町長に受賞・認定を報告。さらなる活躍に意欲をみせました。



持木町長に受賞報告する高市さん（左）

石川地域づくり表彰
高市範幸さん（柳田）
石川地域づくり表彰を受賞した高市範幸さんは9月26日、役場で持木町長に喜びを報告しました。高市さんは、旧柳田村職員だった昭和61年からブルーベリーの普及に挑戦。早期退職後は、そば店を営みながらワイン製造や観光農園整備を通じ、ブルーベリーを地域の特産品に押し上げました。現在は、町物産販売協議会の会長として金沢市の近江町いちば館にオープンした「能登里山里海市場」を運営しています。常に商品の開発を続けており、この日は持木町長に「能登巻」などの新商品を紹介しました。

ふるさとの匠技能認定
五田孝一さん（当直）
宮大工として約50年間、神社建築やキリコの制作に携わる五田孝一さんが「ふるさとの匠（伝承の匠）」に認定されました。ふるさとの匠は、県が農林漁業に関して優れた技術を持った人を認定する制度で、キリコ文化の伝承に関する功績が認められました。五田さんは10月8日に持木町長に認定を報告。「認定を励みにしてより一層頑張っていきたい」と抱負を述べました。神社仏閣には彫刻が欠かせません。彫刻の道具は30年間にわたり使い続けており、道具に対する愛着やこだわりについても話しました。



認定証を手にする五田さん（左）

活力ある地域づくりへ第一歩

「いしかわ里山創成ファンド」採択

- ・国重柿農園
- ・能登マツタケ復活・再生運動の会
- ・上町公民館

「いしかわ里山創成ファンド」は、里山地域の振興を図り、元気な里山地域づくりを応援することを目的とする事業です。今年度町関係では3団体が採択され、9月6日に石川県庁で認定証が交付されました。

国重柿農園では、規格外の柿やイチゴ、深層水トマトなどを乾燥し、新たな商品開発を行います。能登マツタケ復活・再生運動の会は、マツタケ山の整備を進め産業化を目指します。上町公民館は地区に伝わる「宝暦杉」物語の劇上演を通じ、政治に翻弄された農民の境遇を次世代に伝える取り組みです。



①国重柿農園の西中宏美さんは、谷本知事に事業内容を説明した



②



③

②能登マツタケ復活・再生運動の会 ③上町公民館

これまでに認定された事業（能登町関係）

採択年度	事業者名	事業の主な内容
平成23年度	農事組合法人能登ふれあいガーデン	里山絵本の出版販売等
	二子山牧場有限公司	自家製乳製品の開発販売
	宮地校下景観保全推進協議会	後世へ残す春蘭の里の家並み景観保全
平成24年度	春蘭の里実行委員会	耕作放棄地と養蜂を利用したビジネス創出
	有限会社能登ワイン夢一輪館	里山里海の恵み商品開発事業

消防

能登町消防団

宝くじ助成金で消防団活動備品を購入

財自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業、地域防災組織育成助成事業」の助成を受けて、丸型・角型組立水槽及び放送設備を購入し、能登町消防団に配備しました。これは、能登町消防団の日頃の地域防災活動が認められたものです。「宝くじの社会貢献広報事業」は、宝くじの助成金で整備され、地域のコミュニティ活動の充実・強化を目的として行なわれています。

〈配備された備品〉

○丸型組立水槽　2基　・角型組立水槽　1基

○放送設備　1台



募集

能登町エンデバーファンド 21

公益信託能登町エンデバーファンド 21 平成 26 年度申請受付がはじまります

「公益信託能登町エンデバーファンド 2 1」は、まちづくり活動に取り組むグループなどに対し、その企画内容に応じて助成を行います。申請はそれほど難しくありませんので、気軽に申請してください。

〈助成事業の内容〉

①まちづくり活動の調査研究

②地域の環境保全・改善などのまちづくり活動の企画や活動の実施

③まちづくり活動に取り組むグループ相互間の交流や情報交換など

④地域振興・観光振興などのための施設整備

〈受付期間〉11月1日(金)～平成26年1月31日(金)

〈申請方法〉

「助成事業申請書（第1次審査用）」に必要事項を記入し、興能信用金庫本店営業部に提出して下さい。申請用紙は同金庫にあります。

☎企画財政課☎62-8503

興能信用金庫本店営業部☎62-1122

(株)しんきん信託銀行☎03-3564-8465

お知らせ

ねんきんネット

年金記録の確認は「ねんきんネット」で

「気になる年金記録、再確認キャンペーン」実施中。「ねんきんネット」アクセスキーの発行は、年金事務所でも行っています。

詳しくは日本年金機構のホームページ（http://www.nenkin.go.jp/）でご確認ください。

☎七尾年金事務所☎0767-53-6511

募集

能登町職員採用

能登町職員採用候補者試験

平成 25 年度能登町職員採用候補者試験を下記のとおり行います。

〈受付期間〉11月1日(金)～11月29日(金)まで

〈申込書交付場所〉

受験申込書は、能登町役場総務課および公立宇出津総合病院事務局の窓口で交付します。

また、能登町ホームページに試験案内および申込書の様式を掲載しておりますので、印刷をしてご利用ください。

〈採用予定者数および受験資格〉

採用区分	採用予定者数	年齢要件
診療放射線技師	1名	昭和48年4月2日以降に生まれた人

〈採用試験〉

職種	試験の内容	日時および場所
診療放射線技師	作文試験 面接試験	受験申込者に後日通知します

☎総務課☎62-8510

募集

陸上自衛隊

陸上自衛隊高等工科学校 生徒募集

募集種目	陸上自衛隊高等工科学校生徒
募集資格	15歳以上17歳未満の男子 (平成26年4月1日現在)
受付期間	推薦 11月1日～12月6日
	一般 11月1日～平成26年1月10日
第1次試験日	平成26年1月18日(土)

☎自衛隊石川地方協力本部能登地域事務所☎0768-52-4175

【能登町役場】☎62-1000(代)

能都庁舎 (℡62-4506)

総務課☎62-8510

企画財政課☎62-8503

監理課☎62-8504

税務課☎62-8505

環境対策課☎62-8507

町民課☎62-8500

能都サービス室☎62-8500

ふるさと振興課☎62-8532

会計課☎62-8509

柳田庁舎 (℡76-0039)

広報情報推進課☎76-8301

農林水産課☎76-8302

柳田サービス室☎76-8300

農業委員会☎76-8303

建設課☎76-8304

内浦庁舎 (℡72-2108)

健康福祉課

(児童保育)☎72-2512

(医療介護)☎72-2502

(福祉庶務)☎72-2503

(健康推進)☎72-2504

(包括支援)☎72-2513

内浦サービス室☎72-2500

上下水道課☎72-2507

教育委員会事務局☎72-2509

議会庁舎 議会事務局☎76-8310

人事

能登町副町長

高雅彦氏が副町長に就任



10月11日に開かれた町議会臨時会で、高雅彦氏＝笹川＝の副町長選任について同意されました。

任期は11月1日からの4年間です。

【たか・まさひこ】

昭和49年に旧柳田村役場に入庁、能登町合併後は総務課行財政改革室長、企画財政課長を歴任。10月末まで町社会福祉協議会事務局長を務めた。笹川在住、61歳。

相談

女性の人権ホットライン

「女性の人権ホットライン」電話相談

夫やパートナーからの暴力、ストーカーなど、女性をめぐる人権問題に悩んでいる人に向け、金沢地方法務局および石川県人権擁護委員会連合会が「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」を実施します。

相談は無料、秘密厳守で受け付けますので、下記の要領でお電話をお掛けください。

〈期間〉11月18日(月)～11月24日(日)

〈時間〉8:30～19:00

ただし土・日曜日は10:00～17:00

〈電話番号〉0570-070-810

(全国統一番号。能登町からは、金沢地方法務局につながります。)

納期

税金 / 保険料

今月の納期限は 12 月 2 日(月)です

〈税 金〉国民健康保険税 第5期

〈保険料〉介護保険料 第5期

後期高齢者医療保険料 第8期

お知らせ

町キャッチコピー

能登町のキャッチコピー決定

能登町のキャッチコピーが決定しました。応募総数 689 作品の中から最優秀作品 1 点、優秀作品 3 点が選ばれ、10 月 13 日に開かれた能登町民大運動会で優秀作品の発表と表彰を行いました。

たくさんのご応募ありがとうございました。今後はこのキャッチコピーを生かして、能登町の魅力を全国に発信していきます。



表彰を受ける佐賀さん（右）

〈最優秀賞〉

「海、山、祭、いいとこいっぱい能登町」

佐賀 茜さん(能登高校3年)



〈優秀賞〉

山岸祐太さん(能登高校3年)

洲崎里奈さん(能都中学校1年)

新村歩未さん(小木中学校1年)



最優秀作を手にする受賞者。(左から) 新村さん、佐賀さん、持木町長、洲崎さん、山岸さん

☎総務課☎62-8510

13_NOTO+2013.11

12

ニュース 能登町戦没者追悼式

1455 柱の戦没者に平和を誓う

10月2日、役場能都庁舎で能登町戦没者追悼式が行われ、遺族など約200人が出席しました。

持木町長は式辞で「幸せと生きがいを感じることが出来る能登町になるようまい進する」と述べ、戦没者のふるさと、能登町の発展を約束しました。

町遺族連合会の益田英治会長は、父親を亡くした後の、自身の家族の苦労や悲しみについて触れたうえで、「戦争のない平和な世の中を実現するため、努力を続ける」と追悼の辞をささげました。



ニュース 久田和紙卒業証書

全中学校で和紙づくり開始

町に伝わる伝統「久田和紙」の伝承活動が続ける「みわ会」による和紙づくり授業が10月4日、柳田中学校でありました。みわ会の谷内静雄会長が3年生26人に型枠などの道具や原料のコウゾの木を見せながら、紙すきの手順を説明しました。

柳田中学校の3年生は、2005年から久田和紙の卒業証書作りを行っています。今年度は「能登町里山で祝う15歳の春！門出プロジェクト」と題し、対象が町内の中学3年生全員に拡大されました。

今後、他の中学校でも授業が予定されており、卒業証書づくりの準備が進められます。



谷内会長（右）の説明を聞く生徒

お知らせ 人権擁護委員

人権擁護委員に2氏

人権擁護委員委嘱状伝達式が10月8日、役場能都庁舎でありました。10月1日から新たに人権擁護委員を務めるのは井口隆彦さん（柳田）と岩池浩さん（布浦）の2人です。持木町長から法務大臣の委嘱状が伝達されました。任期は3年間です。新任の2人は、社会福祉協議会の心配ごと相談員にも委嘱されました。



（左から）金沢地方法務局本多輪島支局長、岩池さん、井口さん、持木町長

退任する金七えり子さん（松波）と仲谷章さん（天坂）には感謝状が贈呈されました。金七さんは12年、仲谷さんは6年間活動に尽力しました。



感謝状を手にする金七さん（右）と仲谷さん

お知らせ 鵜川中学校閉校

鵜川中学校閉校記念事業

- ①鵜川中学校閉校記念式典
〈日時〉平成26年3月30日(日) 9:00
〈場所〉鵜川中学校体育館
- ②鵜川中学校閉校記念誌
〈申込〉鵜川中学校区以外の希望者は、11月末までにご連絡ください。
事務担当：三井（鵜川中学校内）

☎ 鵜川中学校 ☎ 67-1522

募集 町営住宅入居者募集

町営住宅の入居者を募集します。

- 募集期間 11月14日(木)まで
- 対象住宅
城野住宅（3DK）1戸（11号棟27号）
住所：宇出津山分5字26番地
家賃：月額18,000円～26,900円
所得によって変動

- 入居資格
- ①能登町に住所を有する人（予定者を含む）
- ②住宅に困窮していることが明らかな人
- ③町税などの滞納がない人
- ④入居者の所得月額が158,000円未満
- ⑤单身よりも複数世帯を優先します。

☎ 建設課住宅係 ☎ 76-8304

お知らせ 住生活総合調査

住生活総合調査にご協力ください

〈調査の目的〉
居住環境を含めた住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度等を総合的に調査するものです。

〈調査の期日〉
12月1日現在により行います。
（11月21日から12月10日までの間、統計調査員証を持った調査員が対象世帯を訪問します。）

〈調査の対象〉
10月に実施された「平成25年住宅・土地統計調査」の対象となる世帯から抽出した普通世帯について行います。

〈調査の機関〉
国土交通省が主管し、能登町の協力の下に実施します。

〈調査の方法〉
調査は、統計調査員が世帯を訪問し、調査票を配布・回収する方法により行います。

- 〈主な調査項目〉
 - ・現在お住まいの住宅及びそのまわりの環境の評価について
 - ・最近の居住状況の変化について
 - ・住宅の住み替え・改善の意向について

☎ 建設課 ☎ 76-8304

お知らせ 建設リサイクル法

未来のために。建設リサイクル

建設産業では、建設リサイクル法に基づき、再生資材として利用できる特定の建設廃棄物（コンクリート塊やアスファルト塊、木材など）の「分別解体」と「リサイクル」を積極的に推進しています。しかし、一方では依然として建設廃棄物の不法投棄が見受けられます。

公共工事に限らず、一般家屋の解体などの際には、業者に適正な分別解体・再資源化を促すなど、皆様におかれても、建設リサイクルの推進にご理解とご協力をお願いします。

・北陸地方建設副産物対策連絡協議会ホームページ
<http://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/fukusanbutu/>

☎ 北陸地方建設副産物対策連絡協議会事務局
（北陸地方整備局技術管理課） ☎ 025-280-8880

お知らせ 防災訓練

防災訓練を実施します

○石川県原子力防災訓練
〈期日〉11月16日(土)
〈場所〉志賀町オフサイトセンター、石川県庁ほか
・能都中学校、能都体育館（避難所設営）
・藤波運動公園芝生広場（ヘリコプターによる人員・支援物資等搬送）
※能登町では、七尾市・志賀町の一部住民避難のための避難所設置と避難者受入訓練を行います。

○小木地区防災訓練
〈日時〉11月16日(土) 10:00～15:00
〈場所〉小木小学校
〈対象〉・小木小、小木中、小木保育園の約150人
・小木地区(23町会1072世帯) 約2600人
〈主催〉能登町
〈主管〉小木地区自主防災組織、小木小学校、小木中学校

☎ 総務課危機管理室 ☎ 62-8510

お知らせ 満天星のイベント案内

「熟睡プラ寝たリウム」と
アイソン彗星観望会

宇宙の人気者
まんてん仮面



■ 11月3日㊿ 工作教室

いしかわ教育ウイーク協賛・参加費無料。ブーメランや牛乳パック竹トンボを作ってみましょう。

〈時間〉14:00～14:40

■ 11月4日㊿ プラネタリウム入場無料

いしかわ教育ウイークに協賛し、この日は一日プラネタリウム入場料無料。この機会にぜひお越しください。〈投影時間〉11:00、13:00、15:00

■ 11月23日㊿ 熟睡プラ寝たリウム

今年も「熟睡プラ寝たリウム」を開催します。枕、毛布の持ち込みOKです。プラネタリウムでぐっすりお休みになって、日ごろの疲れをおとりください。

〈時間〉16:00～16:50 〈料金〉無料

■ 11月23日㊿、24日㊿ アイソン彗星観望会

12月上旬に大彗星になるかもしれないアイソン彗星を一足早く見てみませんか？参加費無料。〈時間〉5:00～6:00（早朝です。お間違えのないように。）

■ 11月24日㊿

大人のためのトワイライトプラネタリウム

テーマは「アイソン彗星」です。彗星について詳しくお話しします。

〈時間〉16:00～16:50

〈料金〉大人500円 小中学生300円

満星の観察館「満天星」 ☎ 76-0101

ニュース オーケストラアンサンブル金沢

創立25周年 県内縦断コンサート

創立25周年を迎えたオーケストラアンサンブル金沢は、県内各地で記念コンサートを行っています。能登町では10月8日、能都中学校の第2体育館で開催され、一度は耳にしたことがある親しみやすい曲を中心に11

曲を披露。町内の小学5年生から中学3年生までの約600人がプロの演奏を楽しみました。



消防 火災予防運動

秋季火災予防運動を実施します

「消すまでは 心の警報 ONのまま」
（平成25年度全国統一防火標語）

〈実施期間〉11月9日(土)～11月15日(金)

これからの季節、寒さとともに火を取り扱う機会も増えてきます。火の取り扱いには十分注意し、火災予防にご協力ください。

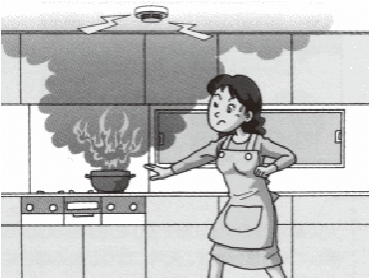
もうつけましたか？ 住宅用火災警報器

火災から大切な家族を守るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。（※平成20年6月1日から義務化）



■事例1：天ぷら油が燃えだして！

天ぷら油を加熱したまま、その場を離れたため、鍋から火が上がり警報器が熱を感知しました。警報音に気付いた居住者が、初期消火と119番通報を行いました。



■事例2：仏壇の灯明が燃え移って！

2階居室で就寝していた男性は、1階にある祖母の部屋の警報器の鳴動に気づき、1階におりると仏壇から炎が上がっているのを発見。水道水をかけて消火しました。

悪質な訪問販売にご注意ください！

消防署や、市区町村が「住宅用火災警報器」の訪問販売することはありません。

また、特定の業者に商品を斡旋したり、販売を依頼することはありません。

能登消防署 ☎ 62-0492

【入札結果】

9月16日～10月15日

広報紙では、契約金額500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎ 監理課 ☎ 62-8504

件名	場所	担当課	契約額（税込）	落札者
平成25年度 柳田地区 簡易水道再編推進事業 上町第2送水ポンプ場 機械設備工事	上町	上下水道課	26,638,500円	(株)柿本商会
平成25年度 ライフライン機能強化等事業 配水管布設工事（6工区）	矢波～藤波	上下水道課	23,205,000円	(有)ケイ・エム・ティ
平成25年度 ライフライン機能強化等事業 配水管布設工事（7工区）	矢波～藤波	上下水道課	22,417,500円	(有)水上設備
平成25年度 ライフライン機能強化等事業 配水管布設工事（8工区）	矢波～藤波	上下水道課	22,522,500円	山本鉄工所
平成25年度 ライフライン機能強化等事業 配水管布設工事（9工区）	矢波～藤波	上下水道課	23,310,000円	(株)三宅配管
平成25年度 ライフライン機能強化等事業 配水管布設工事（10工区）	矢波～藤波	上下水道課	23,555,700円	鈴平建設(株)
平成24年度 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 鮭尾地区 飲雑用水施設整備 配水管布設工事 その2	鮭尾	農林水産課	16,380,000円	(有)新村商会
平成25年度 県単急傾斜地崩壊対策事業 黒川急傾斜地 崩壊対策工事	黒川	建設課	6,510,000円	(有)モアグリーン
平成24年度 道整備交付金事業 町道1級石井鈴ヶ嶺1号線 道路改良工事 その3	石井	建設課	10,762,500円	(有)干場重機建設
平成24年度 道整備交付金事業 町道2級笹川十郎原1号線 道路改良工事 その3	十郎原	建設課	8,190,000円	(有)共栄建設
平成24年度 道整備交付金事業 町道2級笹川十郎原1号線 道路改良工事（法面工） その3	十郎原	建設課	6,300,000円	(有)モアグリーン
平成25年度 柳田地区 簡易水道再編推進事業 配水管布設工事（斉和地区） 4工区	中斉	上下水道課	17,640,000円	(株)青木産業
平成25年度 社会資本整備総合交付金事業 町道山田2号線（木住1号橋） 橋梁補修工事	山田	建設課	11,130,000円	(株)薦土木
平成25年度 瑞穂地区 給水区域内無水源地域簡易水道事業 本木地区 配水管布設工事（1工区）	本木	上下水道課	12,757,500円	山本鉄工所
平成25年度 能登町特定環境保全公共下水道事業（松波処理区） 路面本復旧工事	松波	上下水道課	8,505,000円	北川ヒューテック(株)
平成25年度 能都庁舎福祉系 空調設備改修工事	宇出津新	監理課	22,470,000円	(株)三宅配管
平成25年度 医療器械整備事業 一般X線撮影装置購入	宇出津（公立宇出津総合病院）	病院	9,660,000円	ナレッジメディカル(株)
平成25年度 社会資本整備総合交付金事業 城野団地18号棟 建設工事（建築）	宇出津山分	建設課	27,300,000円	(有)能登住建
平成25年度 町道市之瀬1号線 側溝改修工事	市之瀬	建設課	6,279,000円	南山工務店
平成25年度 社会資本整備総合交付金事業 町道藤波崎山1号線 道路改良工事	藤波	建設課	28,279,650円	鈴平建設(株)
平成25年度 社会資本整備総合交付金事業 町道藤波崎山1号線 道路改良工事（法面工）	藤波	建設課	25,830,000円	(株)ランドスケープ開発
平成25年度 社会資本整備総合交付金事業 町道内浦長尾1号線 道路改良工事	内浦長尾	建設課	26,145,000円	(株)西中建設

消費生活トラブル対策コーナー

「多重債務者相談強化キャンペーン2013」無料相談会
石川県では、金沢弁護士会・石川県司法書士会・日本司法支援センター石川事務所の協力を得て「多重債務者無料相談会」を開催します。

予約が必要です。電話で直接申し込んでください。

① 〈日時〉11月12日(火)

〈会場〉奥能登消費生活相談室（能登空港4階）

☎ 0768-26-2307

② 〈日時〉11月15日(金)

〈会場〉すず市民交流センター3階相談室

☎ 82-7760（珠洲市市民課）

相談時間は、9:30～12:30と、13:30～16:30です。
一人で悩まず、必ず相談しましょう。

〈相談先〉ふるさと振興課 ☎ 62-8532

奥能登消費生活相談室 ☎ 0768-26-2307

県消費生活支援センター ☎ 076-267-6110

消費者ホットライン ☎ 0570-064-370（守ろうよ、みんなを）